

第 20 回 日本仏教総合研究学会学術大会

開催日 2021年12月12日(日)

会場 Zoom を利用したオンライン方式での実施

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、今年度学術大会につきましてはオンライン方式での開催にて実施することとなりました。会員・非会員を問わず、申し込みフォームより参加登録いただきますようお願い申し上げます(登録締切日:12月10日)。参加方法の詳細等につきましては、当会ホームページ(<https://bussou.jp>)をご覧ください。

学 術 大 会

会長挨拶 原田 正俊(関西大学) 10:30-10:40

研究報告(報告30分・質疑15分)

① 明治後期の修養言説と真宗一とくに自力論と戒律の関係に注目して 10:40-11:25
亀山 光明(東北大学大学院博士後期課程)

② 近世における仏画制作の担い手について—現図曼荼羅を中心として 11:25-12:10
上嶋 悟史(宮内庁三の丸尚蔵館研究員)

(昼食休憩)

③ 『斟定草木成仏私記』の因明について 13:00-13:45
—初期日本天台の因明研究史上における位置づけ—
吉田 慈順(天台宗典編纂所編輯員)

④ 良忠の付法に関する一考察 13:45-14:30
坪井 剛(佛教大学准教授)

(休憩)

⑤ 津軽寺院圏における神道伝授 14:40-15:25
原 克昭(弘前大学准教授)

⑥ 日蓮理解における「思想史的」方法の再検討 15:25-16:10
前川 健一(創価大学教授)

(休憩)

総会 16:20-17:00

懇 親 会

※今年度の懇親会は中止とさせていただきます。何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。